

# 『日本目録規則2018年版』 (NCR2018) の普及に向けて

---

NCR2018の概要とNDLでの適用

第22回図書館総合展（2020年11月）

収集書誌部収集・書誌調整課  
書誌調整係

# はじめに

- 『日本目録規則2018年版』（NCR2018）  
2018年12月刊行。日本図書館協会（JLA）と国立国会図書館（NDL）が連携して策定を進めた。NDLは主に国内刊行資料を対象に2021年1月適用開始予定。
- このプレゼンテーションの目的  
NCR2018に関心のある方、適用を考えている図書館員の方に概要をお知らせし、より深く知るためのきっかけ・足がかりになる
- 目次
  1. NCR2018の概要（p.3~p.9）
  2. 何が変わる？主なポイントとNDLの適用（p.10~p.25）
  3. ここから始める（p.26~p.32）

# 1.NCR2018の概要

---

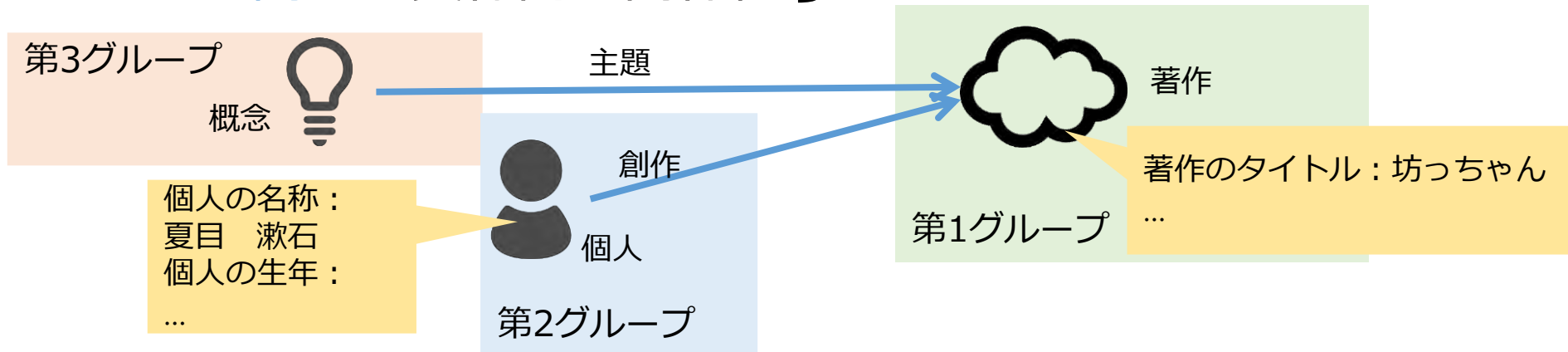
# NCR2018の背景と策定方針

- 約30年ぶりNCR抜本改訂の背景
  - NCR1987（資料種別ごとの章立て、カード目録を想定）
    - ネットワーク情報資源を含む電子資料の発達
    - 目録の作成・提供環境の電子化
    - 国際的な書誌データの流通による国際的な標準化の重要性
- 策定方針
  - 国際目録原則（ICP）準拠
  - 「書誌レコードの機能要件」（FRBR）の概念モデルが基盤
  - RDAとの互換性 ↔ 日本の目録・出版慣行への配慮（読み、奥付）
  - 資料種別ごとの章立て廃止

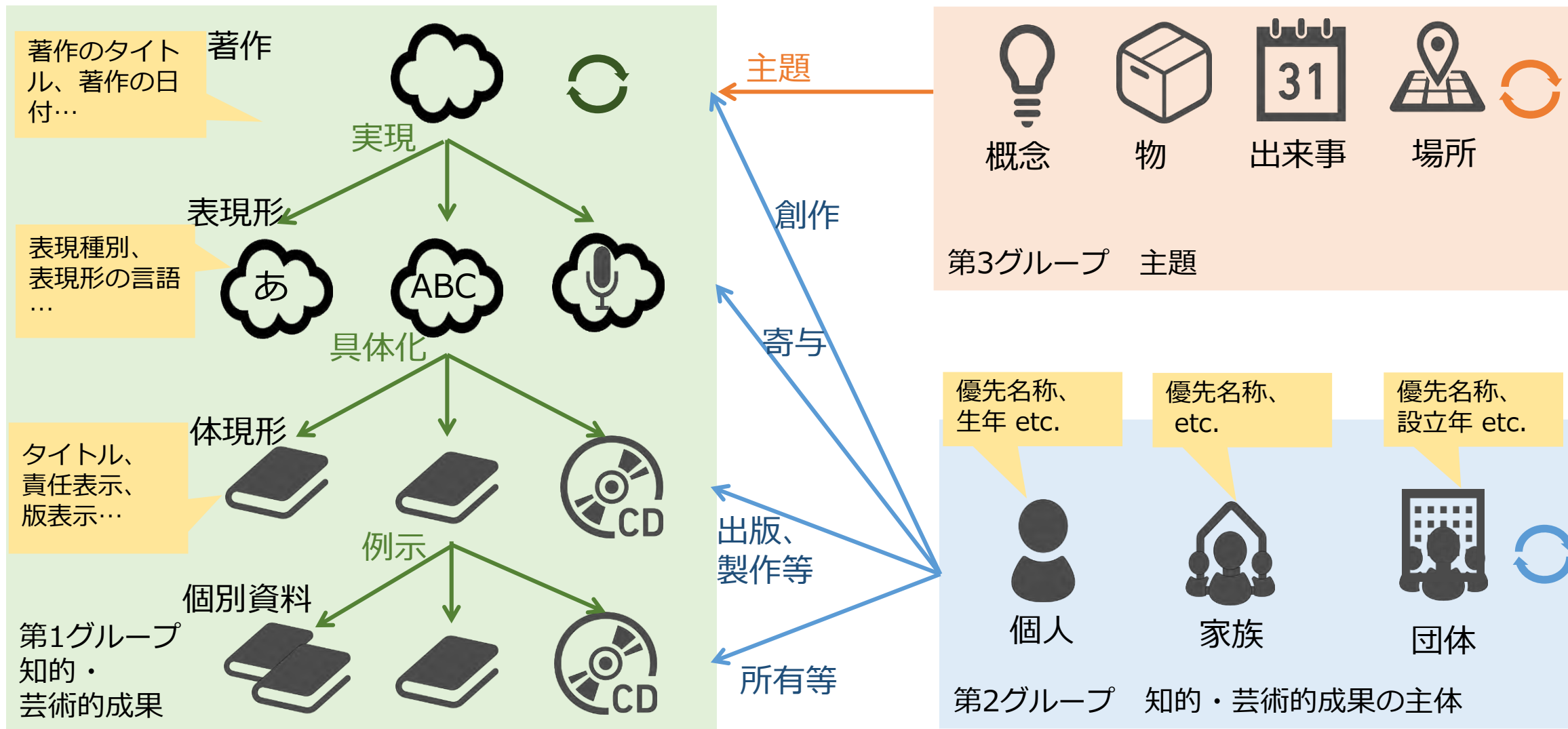
# NCR2018とFRBR

- 書誌レコードの機能要件（FRBR）
  - 利用者タスク（発見・識別・選択・入手）達成のため
- FRBRの概念モデル
  - 書誌的世界を3つのグループに属する11の実体とその関連で分析
    - 実体：主要な関心対象を表す単位
    - 属性：実体の特性
    - 関連：実体間の関係性

エレメント（データの構成単位）



# FRBRの概念モデル図



# NCR2018の構成

## 第1部 #0 総説

## 第2部 属性

### <属性の記録>

セクション1 #1 属性総則

セクション2

#2 体現形 #3 個別資料 #4 著作 #5 表現形

セクション3

#6 個人 #7 家族 #8 団体

セクション4

[#9 概念 #10 物 #11 出来事] #12 場所

### <アクセス・ポイントの構築>

セクション5 アクセス・ポイント

#21 構築総則

#22～#32 実体別 \*保留あり

## 第3部 関連

セクション6 #41 関連総則

セクション7 資料に関する関連

#42 基本的関連

#43 その他の関連

#44 資料と個人・家族・団体との関連

[#45 資料と主題との関連]

セクション8 その他の関連

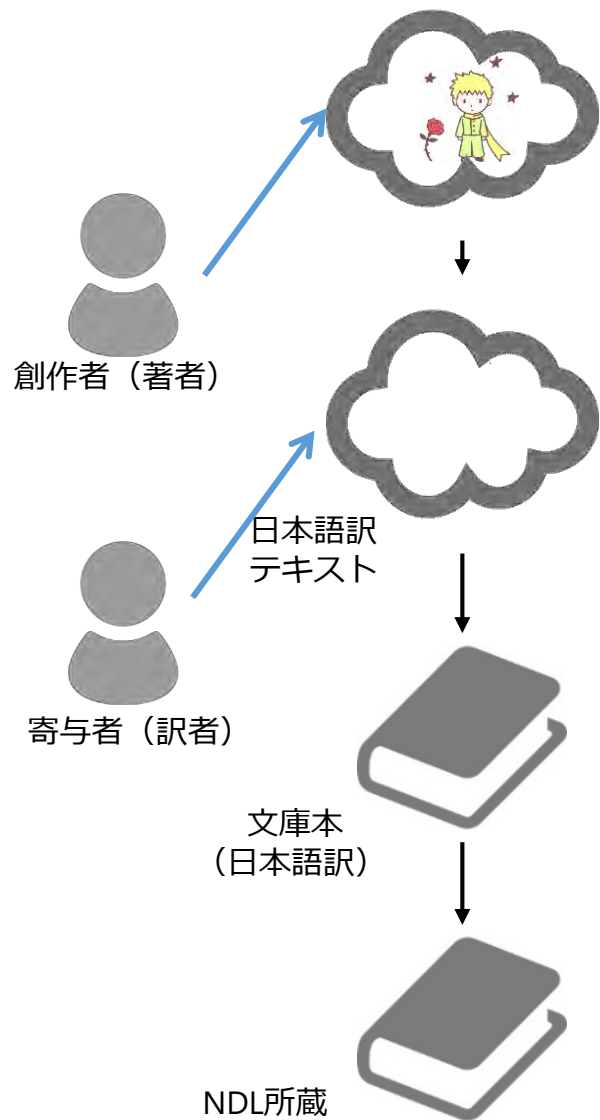
#46 個人・家族・団体の間の関連

[#47 主題間の関連]

付録

※[ ]は保留

# 書誌データにおける属性・関連の記録



## 【書誌データ】

タイトル	星の王子さま /
責任表示	サン・テグジュペリ 作 ; 内藤濯 訳
出版表示	東京 : 岩波書店, 2000.6
数量・大きさ	175 p ; 18 cm
シリーズ表示	岩波少年文庫

表現形の属性

表現形の言語	日本語
表現種別	テキスト

} 表現形の属性

機器種別	機器不用
キャリア種別	冊子体

注記 書き込みあり 個別資料の属性

創作者 著者: Saint-Exupéry, Antoine de, 1900-1944 || 著作と個人との関連

Saint-Exupery, Antoine de

寄与者 訳者: 内藤, 濯, 1883-1977 || ナイトウ, アロウ 表現形と個人との関連

著作 Saint-Exupéry, Antoine de, 1900-1944 ||

表現形から著作への関連

Le petit prince



# NCR2018の特徴

---

- 書誌データのベースは、これまでどおり体現形  
刊行方式に応じて基礎書誌レベルを設定
- 記録の順序、構文的側面は規定していない  
→書誌フレームワークは各機関で選定  
【NDLの適用】 MARC 21フォーマット、  
区切り記号はISBDを引き続き採用
- 多数のエレメント（RDAに対応）  
しかし、コア・エレメント以外は入力任意
- 本則以外に別法、任意規定も...目録作成機関の裁量大  
【NDLの適用】 資料群ごとに適用/非適用/修正適用を検討

## 2. 何が変わる？ 主なポイントとNDLの適用

---

# NCR2018の主なポイント

- (1) 典拠コントロールの重要度がアップ
- (2) 資料の内容的側面と物理的側面の整理
- (3) 機械可読性の向上
- (4) 関連の記録
- (5) 著作の典拠コントロール

※NDL適用事例は、実際のデータとは異なる場合があります。

※NDLのNCR2018適用対象は、2021年1月以降の新規作成データ（典拠データは更新データを含む）です。原則として、2020年12月以前に作成したデータの遡及修正は行いません。

# (1) 典拠コントロールの重要度がアップ

---

- 優先情報源と転記の原則の強化

【NCR1987改訂3版】 四大情報源（情報源を比較）

【NCR2018】 優先情報源（採用する情報源を決定）

- 原則、情報源の表示どおりに転記
- 一方で目録作成機関の裁量は大きい
  - 別法、任意追加、任意省略の規定
  - 他機関作成データを使用するときは、修正しなくてよい

⇒ 検索性は典拠形アクセス・ポイント(AP)でカバー  
典拠コントロールの重要度がアップ

# 責任表示の記録

タイトル・ページ  
(標題紙)

**Medical Explorer**  
Naoko Ono  
Makiko Ishida Dasilva

SEIBIDO

奥付

**Medical Explorer**

2016年2月発行  
著者 大野直子  
ダシルヴァ石田牧子  
発行所 株式会社成美堂

## NCR1987改訂3版

責任表示 大野直子, ダシルヴァ石田牧子 著  
著者標目 大野, 直子  
著者標目 ダシルヴァ石田, 牧子

- 情報源のうち、最も適切な表示を選んで記録  
(この場合、奥付を採用)
- 著者等の後に、著作の種類を示す語  
(著、共著など) を付したものを記録

## NCR2018

責任表示 **Naoko Ono, Makiko Ishida Dasilva**  
創作者 著者: 大野, 直子  
創作者 著者: ダシルヴァ石田, 牧子

- 優先情報源の表示を原則、転記
- 著者等の名称、役割を示す語句の  
記録の順序を統制しない
- 役割を示す語句が無くても補記しない

# 責任表示の記録【NDLの適用】

タイトル・ページ  
(標題紙)

**Medical Explorer**  
Naoko Ono  
Makiko Ishida Dasilva

SEIBIDO

奥付

**Medical Explorer**

2016年2月発行  
著者 大野直子  
ダシルヴァ石田牧子  
発行所 株式会社成美堂

## NCR1987改訂3版【NDLの適用】

245 00 \$c 大野直子, ダシルヴァ石田牧子 著  
700 1# \$a 大野, 直子 \$0 001254929  
700 1# \$a Dasilva, Makiko Ishida \$0 001254933

- 情報源のうち、最も適切な表示を選んで記録 (この場合、奥付を採用)
- 「名称□役割を示す語句」の順に記録
- 役割を示す語句を統制。例：著作→著

## NCR2018【NDLの適用】

245 00 \$c **Naoko Ono, Makiko Ishida Dasilva**  
700 1# \$a 大野, 直子 \$e 著者 \$0 001254929  
700 1# \$a Dasilva, Makiko Ishida \$e 著者  
\$0 001254933

- 優先情報源 (タイトル・ページ優先) を採用  
⇒ 漢字表記による検索は、リンク先典拠データに異形名称を記録してカバー
- 原則転記だが、記録の順序等の統制は継続

# 責任表示の記録【NDLの適用】

【NCR2018】情報源に表示された情報を転記

【NDLの適用】記録の順や役割を示す語句の統制は継続

- 「名称□役割を示す語句」の順で記録
- 役割を示す語句の統制は一部を緩和して継続

「著者」→「著」、「編者」→「編」

「著作」「編集」「翻訳」はそのまま記録

…データの継続性を考慮

情報源の表示	NCR2018	NCR2018【NDLの適用】
野坂昭如文 編集 国立国会図書館 著者 アドルフ・ローフ	野坂昭如文 編集 国立国会図書館 著者 アドルフ・ローフ	野坂昭如 文 国立国会図書館 編集 アドルフ・ローフ 著

# 創作者等に対する典拠形AP (著者標目)

## 情報源の表示

著者 チャールズ・キング

監訳 前田弘毅

翻訳 居阪僚子 浜田華練 仲田公輔 岩永尚子 保苅俊行 三上陽一

- 責任表示に記録する名称の数
  - ・ 本則は規定なし
  - ・ 任意省略あり

## NCR1987改訂3版

責任表示 チャールズ・キング 著；前田弘毅 監訳；  
居阪僚子 [ほか] 訳.

著者標目 King, Charles, 1967-

著者標目 前田, 弘毅

著者標目 居阪, 僚子

- 1つの責任表示の名称が3以上のときは、主なもしくは最初の1つを記録し、他は「[ほか]」と補記して省略
- 著者標目は、記述に記録されている著者から選択

## NCR2018

## (適用例)

責任表示 著者 チャールズ・キング；監訳 前田弘毅；  
翻訳 居阪僚子, 浜田華練, 仲田公輔, 岩永尚子, 保苅俊行, 三上陽一

創作者 著者: King, Charles, 1967-

寄与者 訳者: 前田, 弘毅

- 資料と個人・家族・団体の関連
  - ・ 創作者 (例: 著者) は必ず記録
  - ・ 非創作者、寄与者 (例: 訳者) は任意 (この例では最初の1つを記録)



# 創作者等に対する典拠形AP【NDLの適用】

## 情報源の表示

著者 チャールズ・キング

監訳 前田弘毅

翻訳 居阪僚子 浜田華練 仲田公輔 岩永尚子 保苅俊行 三上陽一

責任表示は情報源に表示されているものをすべて記録（運用変更なし）

## NCR1987改訂3版【NDLの適用】

245 00 \$c チャールズ・キング 著；前田弘毅 監訳；居阪僚子, 浜田華練, 仲田公輔, 岩永尚子, 保苅俊行, 三上陽一 訳.

700 1# \$a King, Charles, \$d 1967-

700 1# \$a 前田, 弘毅

700 1# \$a 居阪, 僚子

700 1# \$a 浜田, 華練

700 1# \$a 仲田, 公輔

著者標目は1つの役割表示に対して3つまで

## NCR2018【NDLの適用】

245 00 \$c チャールズ・キング 著；前田弘毅 監訳；居阪僚子, 浜田華練, 仲田公輔, 岩永尚子, 保苅俊行, 三上陽一 翻訳

700 1# \$a King, Charles, \$d 1967- \$e 著者

700 1# \$a 前田, 弘毅 \$e 訳者

700 1# \$a 居阪, 僚子 \$e 訳者

700 1# \$a 浜田, 華練 \$e 訳者

700 1# \$a 仲田, 公輔 \$e 訳者

700 1# \$a 岩永, 尚子 \$e 訳者

700 1# \$a 保苅, 俊行 \$e 訳者

700 1# \$a 三上, 陽一 \$e 訳者

創作者等の典拠形APの数の上限はなし（単行の非図書資料を除く）

## (2)資料の内容的側面と物理的側面の整理

著作



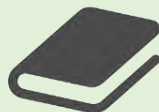
内容の性質、内容の対象範囲、地図の座標 etc.

表現形



表現種別、日付、言語、表記法 etc.

体現形



機器種別、キャリア種別、基底材、録音の特性 etc.

個別資料



所有・管理履歴  
直接入手元 etc.

### 資料の段階を意識

⇒属性の新エレメントが追加  
より多様な資料の記録に対応

#### NCR1987改訂3版

資料種別	録音資料
特定資料種別と数量	録音ディスク 1枚
その他の形態的細目	CD

#### NCR2018

表現種別	演奏
機器種別	オーディオ
キャリア種別	オーディオ・ディスク
数量	CD 1枚
録音の方式	デジタル
録音の手段	光学
再生チャンネル	ステレオ
ファイル種別	オーディオ・ファイル
デジタル・コンテンツ・フォーマット	CD Audio

# (3)機械可読性の向上

人間だけでなく、コンピュータが理解できるデータ

- 出版表示、製作表示等

【NCR1987改訂3版】 出版、頒布等に関する事項

【NCR2018】 出版表示、頒布表示、製作表示等を明確に区別

【NDLの適用】 264フィールドの第2インディケータで種類を識別

## NCR1987改訂3版【NDLの適用】

260## \$6 880-02  
\$a 東京:  
\$b 講談社エディトリアル;  
\$a 東京:  
\$b 講談社 (発売),  
\$c 2019.

## NCR2018【NDLの適用】

264#1 \$6 880-02  
\$a 東京:  
\$b 講談社エディトリアル,  
\$c 2019  
264#2 \$6 880-03  
\$a 東京:  
\$b 講談社

第2インディケータ  
1 出版  
2 頒布  
3 製作  
4 著作権日付

# (3)機械可読性の向上

人間だけでなく、コンピュータが理解できるデータ

- 語彙のリスト

転記によらない多くのエレメントに語彙のリストを設定し、統制

【NDLの適用】 NCR2018の語彙リストで規定する語彙を記録するとき、  
\$2にコードの種類を明示

## NCR2018 【NDLの適用】

336 ##	\$a 演奏
	\$2 ncrcontent
337 ##	\$a オーディオ
	\$2 ncrmedia
338 ##	\$a オーディオ・ディスク
	\$2 nrcarrier

# (4)関連の記録

より多様で詳細な関係性を表現できるように

【NCR1987】 著者標目、雑誌の改題情報、標目の「をも見よ参照」など

【NCR2018】 独立した部を構成。実体間の関連をより精緻に詳しく表現

- 典拠形アクセスポイント、識別子、構造記述、非構造記述など
- 関連指示子で詳細な関係性を表現…統制された用語で機械可読性にも対応

【NDLの適用】 資料と個人・団体との関連を示す関連指示子を新たに記録

**NCR2018【NDLの適用】**

**書誌データ**

7001# \$6 880-03 \$a 太宰, 治, \$d 1909-1948 \$e 著者 \$0 00004693

7001# \$6 880-04 \$a 村上, 豊, \$d 1936- \$e 挿絵者 \$0 00119732

**NCR2018【NDLの適用】**

**典拠データ**

130#0 \$6 880-01 \$a 源氏物語

5001# \$6 880-05 \$w r \$i 著者 \$a 紫式部, 平安中期 \$0 00270993

# (5)著作の典拠コントロール

著作の識別および著作とその表現形・体現形との関連を重視

【NCR1987 改訂3版】 統一タイトルの適用を限定

【NCR2018】 全著作に対し、典拠形APを構築するよう規定

【NDLの適用】 図書のうち ①古典作品の復刻・翻刻or翻訳（含 現代語訳）

②近現代の作品で日本語訳タイトルが複数種あるもの



# (5)著作の典拠コントロール

- 典拠形アクセス・ポイントの形

【NCR2018】 著作の優先タイトルと創作者に対する典拠形APの結合形

例：Saint-Exupéry, Antoine de, 1900-1944. Le petit prince

【NDLの適用】 MARC21フォーマット上で次のとおり記録

次のa)b)を組み合わせた形を基礎とする

a)著作の優先タイトル ...典拠130フィールド

b)創作者に対する典拠形AP (著作と創作者との関連)

...典拠500/510フィールド →個人名・団体名典拠とリンク

# (5) 著作の典拠コントロール 【NDLの適用】

NCR2018 【NDLの適用】

著作の典拠

書誌

表現形（日本語テキスト）の具体化

24500	\$6 880-01 \$a 星の王子さま / \$c サン・テグジュペリ 作；内藤濯 訳
500##	\$a 原タイトル: Le petit prince
7001#	\$6 880-03 \$a Saint-Exupéry, Antoine de, \$d 1900-1944 \$e 著者 \$0 00455153
7001#	\$6 880-04 \$a 内藤, 濯, \$d 1883-1977 \$e 訳者 \$0 00050618
7300#	\$a Le petit prince \$0 00627459

130#0 \$a Le petit prince \$0 00627459

430#0 \$6 880-01 \$a 星の王子さま

430#0 \$6 880-02 \$a 小さな王子さま

430#0 \$6 880-03 \$a 小さな王子

430#0 \$6 880-04 \$a プチ・プランス

5001# \$6 880-05 \$w r \$i 著者 \$a Saint-Exupéry, Antoine de, \$d 1900-1944 \$0 00455153

NEW!

創作

1001# \$6 880-01 \$a Saint-Exupéry, Antoine de, \$d 1900-1944 \$0 00455153

個人名典拠



# (5)著作の典拠コントロール【NDLの適用】

## Web NDL Authorities

国立国会図書館典拠データ検索・提供サービス

<https://id.ndl.go.jp/auth/ndla>

### Le petit prince

ID	00627459
典拠種別	著作
skos:inScheme	
名称/タイトル	Le petit prince
xl:prefLabel	

NEW!

#### 国立国会図書館のサービス

以下のリンクボタンから国立国会図書館オンラインで検索ができます。

著作検索

件名検索

著作そのものが  
具体化された図書  
(翻刻・翻訳etc.)  
を検索

※画面・データはイメージです

著者名 / 件名と同様に  
著作で検索可能に

著作をテーマに  
した図書(研究書等)  
を検索



# 3.ここから始める

---

# NCR2018を知る

---

- JLA目録委員会ホームページ

- NCR2018 PDF版 <https://www.jla.or.jp/mokuroku/ncr2018>

- 日本目録規則（NCR）2018年版関連情報

- <http://www.jla.or.jp/mokuroku/ncr2018-info>

- 関連記事・プレゼンテーションなどの情報を掲載

- 「エレメント・語彙等データ提供」（XLSX形式、CSV形式）

# NDLの適用方針を参考にする

- 「日本目録規則2018年版（NCR2018）について」（NDL）

<https://www.ndl.go.jp/jp/data/ncr/index.html>

NDL適用細則および各種基準類の案を公開中

The screenshot shows the National Diet Library website. At the top left is the logo and name: 国立国会図書館 National Diet Library, Japan. To the right are navigation links: 本文へ, サイトマップ, よくあるご質問, and a Language dropdown menu. Below is a blue navigation bar with menu items: ホーム, サービス・国会関連情報, 来館される方へ, 事業紹介, 関係者の方へ, and 国立国会図書館について. Below the navigation bar is a breadcrumb trail: ホーム > 書誌データの作成および提供 > 日本目録規則2018年版（NCR2018）について. The main content area has a dark blue header with the title 日本目録規則2018年版（NCR2018）について. Below the header is a paragraph: 国立国会図書館（以下、「当館」）では、日本図書館協会と協力し、『日本目録規則2018年版』（NCR2018）の適用を促進し、広く国内に普及するための取組みを行っています。 Below this is a list of links: 『日本目録規則2018年版』（日本図書館協会のサイトへリンク）, NCR2018適用細則（案）等について（2021年1月適用開始予定）, and NCR2018の過去の検討経緯. On the left side of the page, there is a sidebar menu with the title 書誌データの作成および提供 and four items: 更新情報, NDL書誌情報ニュースレター, 書誌データの基本方針と書誌調整, and 日本目録規則2018年版（NCR2018）について.

# NDL適用細則等の概要

---

## (1) 適用細則の形をとるもの（Excel表で公開）

### (1-1)資料群問わず共通のもの

- 「第1部 総説」「第2部 セクション1 属性総則」適用細則

- 「付録A.2 大文字使用法、A.3 略語使用法」適用細則

※属性総則で規定していない文字および読み、並びに「付録A.1 片仮名記録法」に関する方針は「文字の取扱い基準」、「読みの基準」で規定。

- 「第3部 関連」適用細則

- 「付録C.1 関連指示子：資料に関するその他の関連、C.2 関連指示子：資料と個人・家族・団体との関連、C.4 関連指示子：個人・家族・団体の間の関連」適用細則

# NDL適用細則の概要

## (1-2) 資料群別に作成するもの … 記述に相当する内容

### 「第2部 セクション2 著作、表現形、体現形、個別資料」適用細則

- 図書
  - 非図書資料
  - 逐次刊行物
  - 地図
  - 和古書
- 2020年12月  
までに公開予定



エレメント	コア	条項番号	条項見出し	適用/非適用
		#2	体現形	-
		#2.0	通則	適用
		#2.0.1	記録の目的	適用
		#2.0.2	情報源	適用
		#2.0.2.1	資料自体の範囲	適用
		#2.0.2.2	優先情報源	適用
		#2.0.2.2.1	ページ、リーフ、シート、カードで構成される資料	優先情報源の選定においては、#2.0.2.2.1.1～#2.0.2.2.1.2に従う。その他の情報源を使用する場合は#2.0.2.2.1.4に従う。
		#2.0.2.2.1A	有形の電子資料、マイクロ資料	非適用
		#2.0.2.2.1.1	タイトル・ページ等がある資料	適用
		#2.0.2.2.1.1.1	タイトル・ページの情報が不十分な和資料	適用
		#2.0.2.2.1.1.1A	逐次刊行物	非適用
		#2.0.2.2.1.1.1B	その他の和資料	和図書については、タイトル・ページがあっても、その情報が不十分な場合

適用/非適用/  
修正適用条文を記載

• ファイル：資料群ごと  
• シート：NCR2018のPDFファイルごと

# NDL適用細則の概要

## (2) 選択・形式基準の形式をとるもの (PDFファイルを公開)

### 【典拠データに記録する内容】

- 著作(#4、 #22) **NEW!**
- 個人(#6、 #24)
- 団体(#8、 #26)



に対する**典拠形アクセス・ポイント**の選択・形式基準

...「個人名/団体名標目の選択・形式基準」の構成を踏襲。

### 用語の更新あり

- 標目...典拠形AP
- 「を見よ」参照...異形名称
- 「をも見よ」参照... (個人間などの) 関連 etc.

### 【書誌データに記録する内容】

- 体現形に対する非統制形アクセス・ポイント (タイトル) の選択・形式基準  
...『「NCR1987版改訂3版第II部標目」適用細則』 (2012年1月) のうち、  
「第22章タイトル標目」を引き継ぐもの。

# NCR2018適用データを利用する

2021年1月からNDLの各種サービスで提供開始

- JAPAN/MARC (M/S) (A) (NDLホームページ)
- 国立国会図書館サーチから (書誌データ)
  - 画面からのダウンロード (MARC形式等)
  - API (DC-NDL (RDF) 等)
- Web NDL Authoritiesから (典拠データ)
  - 画面からのダウンロード (RDF/XML形式等)

詳しくは「国立国会図書館書誌データの利活用

—2021年1月からの変更点を中心に—」で！